

取扱説明書

ProLite**LCD Monitor**

*ProLite LH4282SB
ProLite LH4982SB
ProLite LH5582SB*



ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

日本語

警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

VCCI（電波障害自主規制）

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

ただし、下記のことが守られず使用された場合は、保証いたしかねますのでご注意下さい。

- モニタの内部およびケーブルの改造はしないこと。
- 電源コードは付属のものを使用すること。

-
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
 - 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
 - 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
 - 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたら販売店までご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用のモニタの点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。
- キャビネットが異常に熱い。
- 煙が出たり、こげくさい臭いがある。
- 使用中に異常な音や振動などがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源プラグをはずし、必ず販売店またはiiyamaサポートセンターにご連絡ください。
点検・修理に要する費用などは販売店またはiiyamaサポートセンターにご相談ください。

もくじ

安全にご使用いただくために	1
ご使用の前に	5
特長.....	5
標準付属品.....	5
開梱.....	6
各部のなまえ：モニタ	7
取り付け	10
各部のなまえ：リモコン.....	11
リモコンの準備.....	12
リモコンの ID 設定	13
基本操作.....	14
コンピュータとの接続	17
コンピュータの設定.....	21
操作手順.....	22
調整メニューの内容	24
パワーマネージメント機能	40
故障かなと思ったら	41
クリーニング	43
アフターサービス	44
保証書／保証期間について	44
修理サービス	44
リサイクル／廃棄について	44
付録.....	45
一般仕様：ProLite LH4282SB	45
一般仕様：ProLite LH4982SB	46
一般仕様：ProLite LH5582SB	47
外形寸法図：ProLite LH4282SB.....	48
外形寸法図：ProLite LH4982SB.....	48
外形寸法図：ProLite LH5582SB.....	49
対応信号タイミング	50

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

⚠ 警告



プラグを
抜く

万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



分解禁止

キャビネットは外さない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットを外したり改造すると火災や感電の原因となります。

内部の点検や修理は販売店または iiyama サポートセンターにご依頼ください。



禁止



プラグを
抜く

異物を入れない

モニタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電または故障の原因となります。

万一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。



禁止



プラグを
抜く

花びんやコップをモニタの近くに置かない

水やその他の液体、溶剤の入った容器をモニタの近くに置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。

万一、水などが入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。



禁止



プラグを
抜く

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。

万一、モニタを落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

⚠ 警告



水場での
使用禁止

水のある場所で使わない

風呂場など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



アースを
接地する

電源コードのアースリードを接地する

安全のため、必ずアースリード（黄／黄緑）を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いた後行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、モニタの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。

コードが傷んだらすぐに販売店または iiyama サポートセンターに交換をご依頼ください。



接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

注意



禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 濡れ気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く



禁止

通風孔をふさがない

次のような使い方はしないでください。

- × あお向けや横倒し、逆さまにする。
- × 押し入れ、本箱など風通しの悪いせまい所に押し込む。
- × じゅうたんや布団の上に置く。
- × テーブルクロスなどをかける。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。オーダーメイドのキャビネットに取り付けられている場合は、風通しを良くするため、通風制御システムと組み合わせて使用してください。



指示に従う

移動させるときは、外部の接続コードをはずす

電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。



指示に従う

旅行などで長期間使わないときは、電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

日本語



指示に従う

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。



接触禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらないで

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

■ 本製品の最大動作時間は 24 時間です。ただし、同じ画面を長時間表示させていると、画面の焼き付き（残像）を起こすことがあります。

(1) 液晶画面の焼き付きを防ぐために

- ・静止画像を連続して表示する場合、動画を使って静止画像の連続表示を中断させることをおすすめします。
- ・定期的に背景色と背景画像を変更することをおすすめします。
- ・画面を長時間表示させる場合は、下記をおすすめします。
 - I . スクリーンセーバーを使う。（動画または黒パターン）
 - II . 使用しないときは、モニタの電源をオフにする。
 - III . 画面の明るさを、控えめな明るさに設定する。
- ・モニタを適切に換気してください。オーダーメイドのキャビネットに取り付けられている場合は、通風制御システムと組み合わせて使用してください。
- ・特に高温環境で長時間使用する場合は、ファンなどの冷却システムを使用することをおすすめします。

(2) 液晶画面に焼き付きが起こったたら

- ・モニタの電源を数時間オフにしてください。
- ・スクリーンセーバーを全黒画面か全白画面に設定し、数時間スクリーンセーバーを表示させたままにしてください。

■ 本製品は屋外で使用することはできません。

■ 本製品は画面を上向き（フェイスアップ）で使用することはできません。

故障ではありません

- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。画面位置を正しく調整してご使用ください。
- 液晶モニタは、表示する色や明るさにより微小な斑点およびむらが見えることがあります。
- 画面上に常時点灯、または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは、液晶パネルの特性によるものです。

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用になる前に本書をよく読んで正しくお使いください。

また、付属のセーフティ & クイックスタートガイドに保証書が記載されていますので、「販売店名・お買い上げ日」等の所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

特長

- ◆ 最大 1920 × 1080 モードをサポート
- ◆ 高コントラスト 1300:1(標準) / 輝度 700cd/m² (標準)
- ◆ デジタルスムージング機能搭載
- ◆ 調整の手間を軽減する自動調整機能
- ◆ ステレオスピーカー内蔵
10W + 10W 出力のステレオスピーカー内蔵
- ◆ プラグ & プレイ VESA DDC2B 対応
Windows® XP/Vista/7/8/8.1/10 上でプラグ & プレイに対応しています
- ◆ 省電力設計
パワーマネージメント機能搭載
- ◆ VESA マウント規格 (200mm × 200mm) 対応 : ProLite LH4282SB
VESA マウント規格 (400mm × 400mm) 対応 : ProLite LH4982SB / ProLite LH5582SB
- ◆ 最大 24 時間連続使用をサポート (動画表示)
- ◆ VESA 対応アームマウントインターフェイス
- ◆ デイジーチェーン対応
- ◆ スリムデザイン

標準付属品

モニタ本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

- 電源コード^{*1}
- DVI-D 信号ケーブル
- HDMI ケーブル
- DisplayPort ケーブル
- mDP-DP ケーブル
- RS232C ケーブル
- リモコン^{*2}
- POP ラベル
- セーフティ & クイックスタートガイド / 保証書

補足

^{*1} 付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。

また、次のような場合は、サポート及び保証の対象外となります。

■ 付属以外の電源コードをお使いになる場合

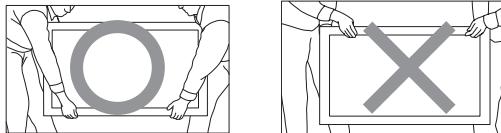
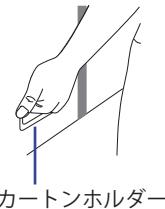
■ 日本以外の国でお使いになる場合

サポート及び保証の対象外となることをご承知の上で日本以外でお使いになる場合は、その国の安全規格に合った電源コードをご使用ください。

^{*2} 電池は付属していませんので、市販品をご使用ください。

⚠ 注意

- ProLite LH4982SB / ProLite LH5582SB の場合：
開梱前の製品の箱を移動するときは、カートンホルダーを持つてください。
- 本製品を開梱 / 移動させるときは、2人以上で行ってください。
1人で行うと、本製品を落としてケガをする可能性があります。
- モニタを持ち上げるときは、2人以上で底部を持ってください。キャビネットの上部を持たないでください。
また、液晶パネルの表面に触れないでください。

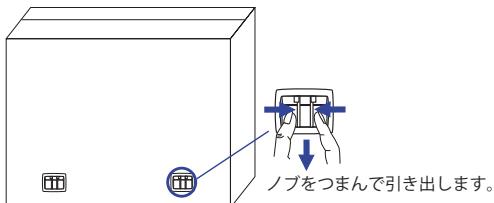


■ ProLite LH4282SB

- ① 本製品を開梱する前に、コンセントの近くで、平らで安定したきれいな場所を準備します。
- ② 本製品の箱を前面 (Front) を下にして置き、箱の下部を開けます。
- ③ 箱を起こして直立した状態で置き、箱の上部を開けます。
- ④ 箱を上方向に引き上げます。

■ ProLite LH4982SB / ProLite LH5582SB

- ① 本製品を開梱する前に、コンセントの近くで、平らで安定したきれいな場所を準備します。
トップクッショングを取り外す前に、本製品の箱を直立した状態で置き、箱の上部から開梱を行います。
- ② カートンホルダーを取り外します。



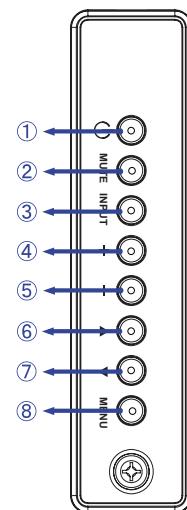
- ③ トップクッショングを取り外してアクセサリーボックスを取り出し、本製品を出します。

各部のなまえ：モニタ

<前面>



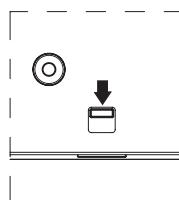
<後面：バックコントローラー>



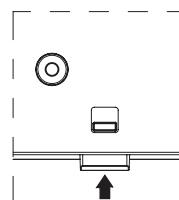
①	⌁	電源ボタン
②	MUTE	ミュートボタン
③	INPUT	決定 / 入力切替ボタン
④	+	+ ボタン
⑤	-	- ボタン
⑥	▲	スクロールアップボタン
⑦	▼	スクロールダウンボタン
⑧	MENU	メニュー ボタン

<後面：リモートセンサーと電源インジケータ>

1. リモコン性能を向上させるために、レンズ（リモコン受光部）を押し下げてください。これにより、電源インジケータも見やすくなります。
2. 壁掛け用にモニタを設置する場合は、レンズを戻します。
3. カチッと音がするまで、矢印部分を押してください。



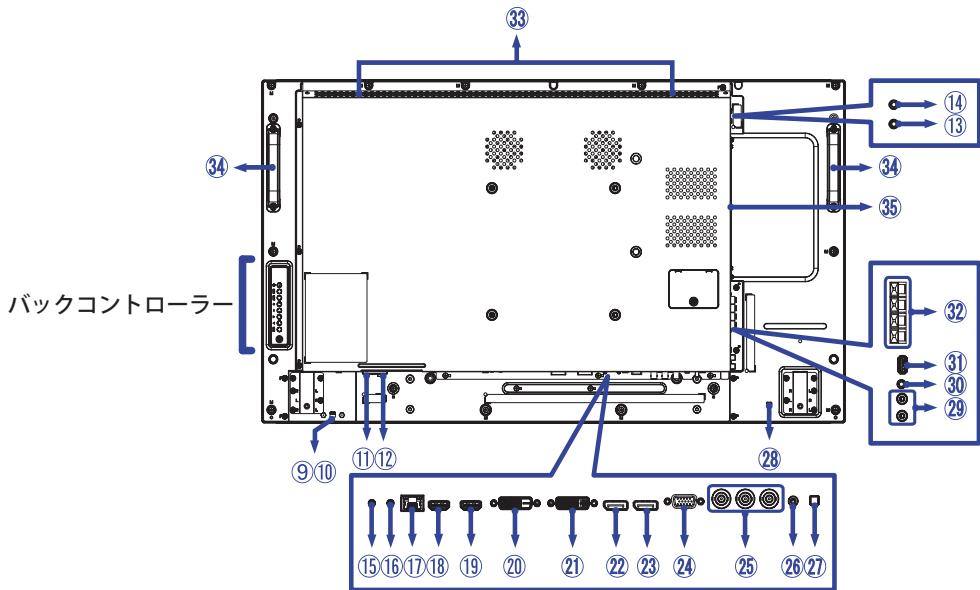
矢印部分を下に押すとレンズが出ます



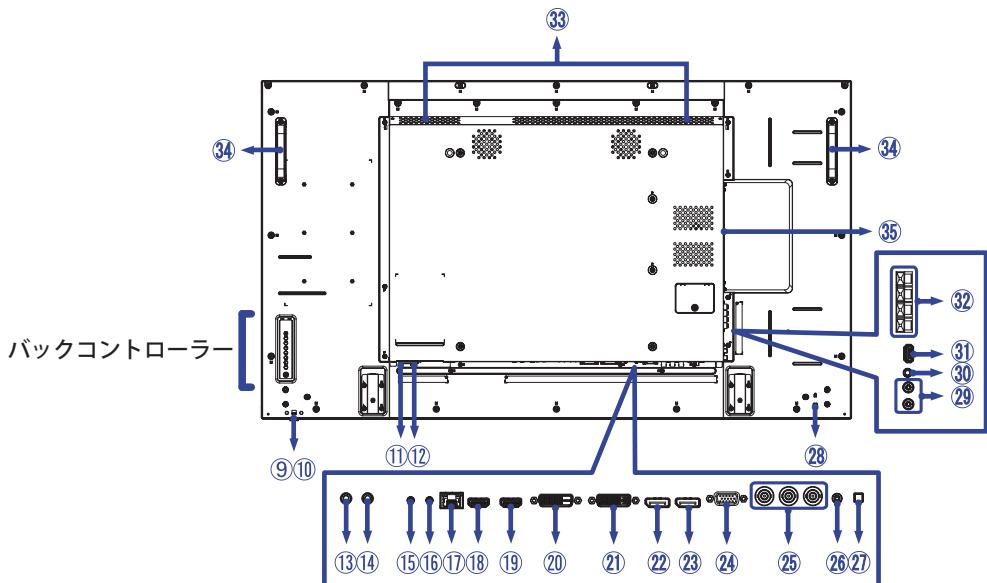
矢印部分を上に押してレンズを戻します

< 後面 >

■ ProLite LH4282SB



■ ProLite LH4982SB / ProLite LH5582SB



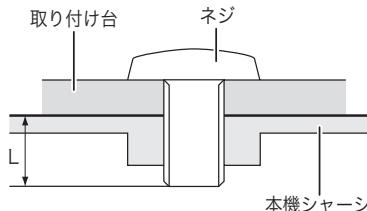
			点灯：通常動作時 点滅：パワーマネージメント（エコモード：通常） 無信号の状態で 30 秒以上経過した場合
⑨	電源インジケータ	緑	パワーマネージメント（エコモード：通常） リモコンとバックコントローラーの電源をオフにした場合
		オレンジ	パワーマネージメント（エコモード：低電力） リモコンとバックコントローラーの電源をオフにした場合
		赤	パワーマネージメント（エコモード：低電力） リモコンとバックコントローラーの電源をオフにした場合
		オフ	電源オフ
⑩	リモートセンサー		リモコン受光部
⑪	AC IN	AC-INLET	電源コネクタ（～：交流）
⑫	AC SWITCH (ON) / ○ (OFF)	MAIN POWER	主電源スイッチ
⑬	IR IN	IR	赤外線入力コネクタ
⑭	IR OUT	IR	赤外線出力コネクタ
⑮	RS232C IN	Sub-Mini Jack	RS232C 入力コネクタ
⑯	RS232C OUT	Sub-Mini Jack	RS232C 出力コネクタ
⑰	LAN	RJ45	RJ45 コネクタ
⑱	HDMI1 IN	HDMI	HDMI コネクタ
⑲	HDMI2 IN	HDMI	HDMI コネクタ
⑳	DVI IN	DVI-D 24pin	DVI-D 24 ピン入力コネクタ
㉑	DVI OUT	DVI-I 29pin	DVI-I 29 ピン出力コネクタ
㉒	DisplayPort IN	DisplayPort	DisplayPort 入力コネクタ
㉓	DisplayPort OUT	DisplayPort	DisplayPort 出力コネクタ
㉔	VGA IN	D-SUB Mini 15pin	VGA(D-sub) ミニ 15 ピンコネクタ
㉕	COMPONENT VIDEO (VIDEO IN)	BNC Y/Pb/Pr	BNC コネクタ
㉖	PC AUDIO IN	Mini Jack	音声入力コネクタ
㉗	スピーカースイッチ		内蔵スピーカー オン／オフスイッチ
㉘	盗難防止ロック用ホール		補足 盗難防止のため、モニタにロックを取り付けることができます。
㉙	AUDIO IN	RCA L/R	音声入力コネクタ
㉚	AUDIO OUT	Mini Jack	ヘッドホンコネクタ
㉛	USB	USB	USB コネクタ
㉜	SPEAKERS OUT	Jack	外部スピーカー用コネクタ
㉝	スピーカー		スピーカー
㉞	ハンドル		ハンドル
㉟	オプションスロット (Card OPS)		オプションスロット

⚠ 警告 ■ 傷害防止のため、この機器は、設置説明書に従って、床又は壁にしっかりと取り付ける必要があります。

⚠ 注意 ■ 取り付け機器の取扱説明書の指示に従ってください。資格のあるサービス担当者にすべてのサービスを委託してください。
■ モニタを移動させるときは、2人以上で行ってください。
■ 取り付けの前に、壁がモニタを取り付けるのに十分な強度があることを確認してください。

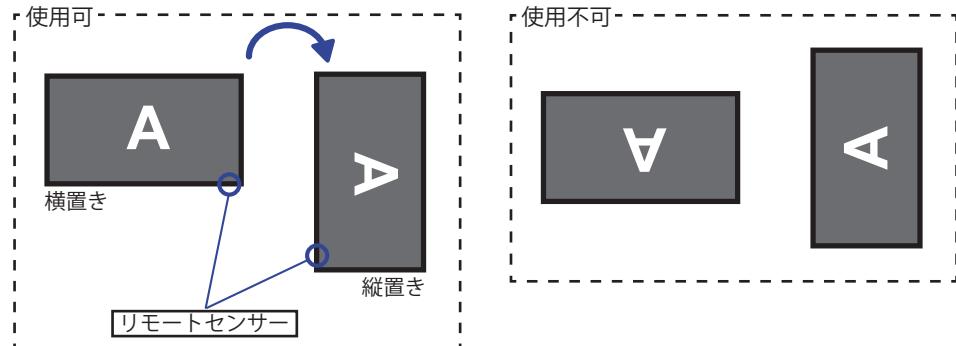
<壁掛けで使用する場合>

本製品を壁掛けでご使用になる場合は、取り付け台の厚さを考慮の上、L部の長さが10mmとなるM6ワッシャー付ネジを使用して、しっかりと固定してください。指定の長さを超えるネジを使用すると、タッチスクリーンモニタ内部の電気部品に接触し、感電または故障の原因となることがあります。



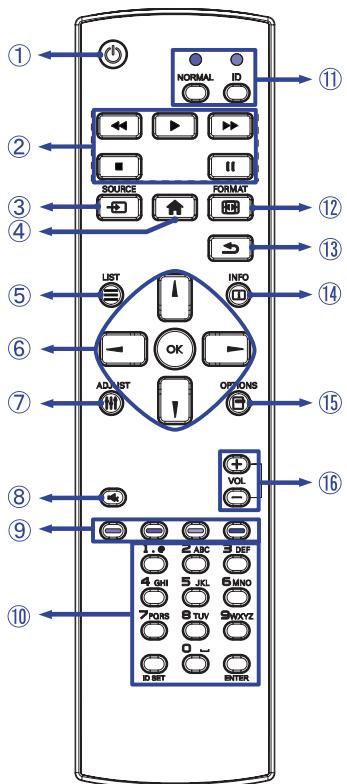
<画面の回転>

本製品は、横置き／縦置きどちらでも使用できるように設計されています。



補足 縦置きでご使用になる場合は、横置きの状態から時計回りにモニタを回転させてください。

各部のなまえ：リモコン



①		モニタの電源オン/オフを切り替えます。
②		メディアファイルの再生をコントロールします。 ▶:再生 ■:停止 II:一時停止 ◀◀:早戻し ▶▶:早送り
③		入力信号を選択します。 I/Iボタンを押して USB, ネットワーク, HDMI1, HDMI2, DisplayPort, Card OPS, DVI-D, YPbPr, AV, VGA から選択します。 [OK] ボタンを押して決定し、終了します。
④		モニタの OSD メニューを開きます。
⑤		このモデルでは利用できません。
⑥		サブメニューや設定間を移動します。 ↑: アップボタン ↓: ダウンボタン ←: 左ボタン →: 右ボタン
⑦		選択を確認したり、変更を保存します。
⑧		ダイレクトメニューを選択します。 PC モード: サウンドスタイル, オーディオ出力, 画像フォーマット, ピクチャーシフト ビデオモード: ピクチャースタイル, サウンドスタイル, オーディオ出力, 画像フォーマット, ピクチャーシフト
⑨		メニューが表示されてないときにミュート機能をオン/オフします。
⑩		タスクやオプションを選択します。
⑪		ネットワーク設定のためのテキストを入力します。
⑫		ID: ID 設定モードになります。 NORMAL: ID 設定モードを終了します。
⑬		画像フォーマットを変更します。
⑭		前のメニューに戻る、または OSD メニューを終了します。
⑮		入力信号および解像度情報を表示します。
⑯		現在利用可能なオプション、ピクチャー、サウンドメニューにアクセスします。
⑯		音量 +: 音量を上げます。 音量 -: 音量を下げます。

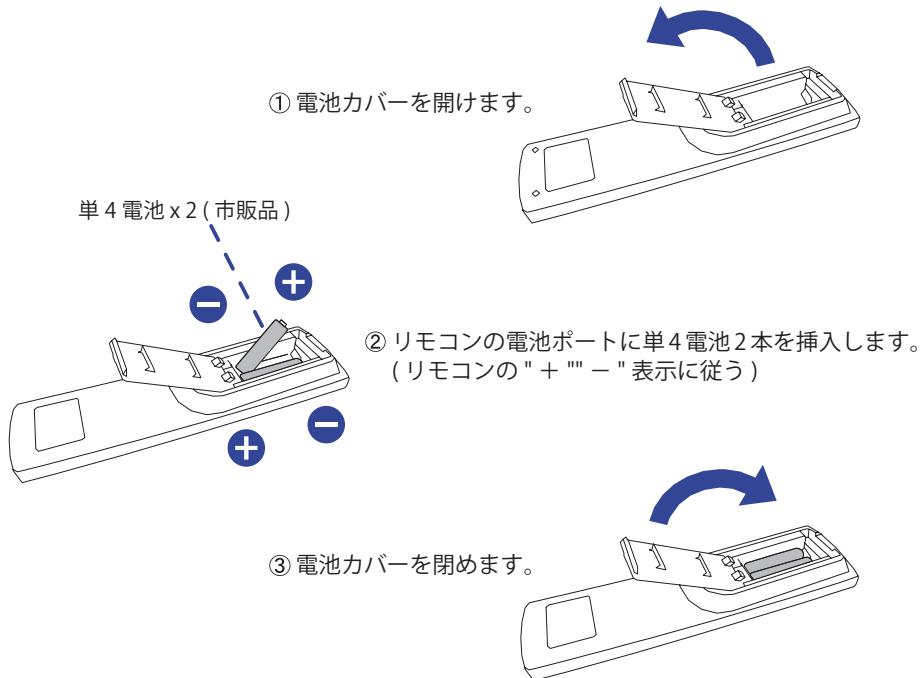
日本語
日本
日本

リモコンの準備

リモコンへ電池を入れて、使用する準備をします。

△ 注意 寸守されなかった場合、電池破裂または電池から電解液が漏れ、火災やけがの原因となります。

- リモコンの電池は、指定された以外の電池は使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池を混せて使用しないでください。
- 電池の "+" と "-" を間違えて挿入しないでください。



補足

- 本製品に電池は付属していませんので、市販品をご使用ください。
- モニタの近くでリモコン操作をしても動作しない場合、新しい電池と交換してください。
単4乾電池をご使用ください。
- モニタのリモコン受光部に向けてリモコンを操作してください。
- 他のメーカーのリモコンは、このモニタでは動作しません。付属のリモコンをご使用ください。
- 使用済の電池は、地方自治体の条例または規則に従って廃棄してください。
- 電池は、日光や火などの過度の熱にさらさないでください。

リモコンの ID 設定

特定のモニタでリモコンを使用したいときに、リモコンの ID を設定することができます。

- ・ ID 設定モードに入る：リモコンの ID ボタンを、赤色 LED が 2 回点滅するまで長押しします。
- ・ ID 設定モードを終了する：リモコンの NORMAL ボタンを、緑色 LED が 2 回点滅するまで長押しします。

■ ID を設定する

リモコンに ID を割り当てます。

1. ID 設定モードに入ります。
2. ID SET ボタンを、赤色 LED が点灯するまで長押しします。
3. NUMBER ボタンを使って、1 から 255 までの好きな番号を入力します。
4. ENTER ボタンを押します。
5. 赤色 LED が 2 回点滅して、ID が記憶されます。
6. ID SET ボタンを押すと、ID 設定モードが終了します。

補足

- ・ ボタン操作を中止してから 10 秒経つと、ID 設定モードが終了します。
- ・ NUMBER ボタン以外のボタンを押してしまったときは、赤色 LED が消えて再度点灯するまで 1 秒待ってから、正しい数字を押し直してください。
- ・ ID の設定をキャンセルまたは中止したいときは、ID SET ボタンを押してください。
- ・ ID を使って複数のモニタを管理するためには、あらかじめそれぞれのモニタに ID の設定が必要です。

■ ID を使用する

1. ID 設定モードに入ります。
2. NUMBER ボタンで、操作したいモニタの ID を入力します。
3. ENTER ボタンを押します。

基本操作

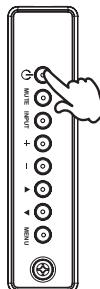
■ モニタの電源をオンにする

モニタまたはリモコンの電源ボタンを押したとき、モニタの電源がオンになりインジケータは緑色になります。モニタまたはリモコンの電源ボタンを押したとき、モニタの電源がオフになります。再度押して、モニタの電源をオンにします。

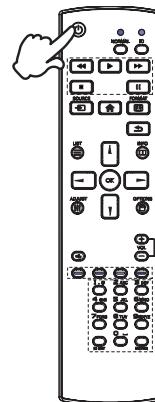
補足

パワーマネジメントモードを使用するか、電源スイッチを切ったときでもモニタは少量の電力を消費しています。不必要的電力消費を避けるために、夜間またはモニタを使用していないときは電源ケーブルを抜いてください。

[モニタ]



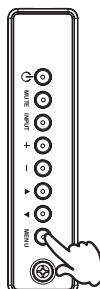
[リモコン]



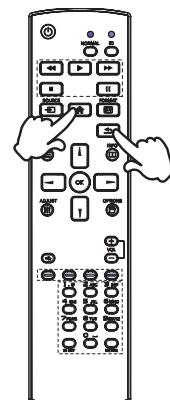
■ 調整メニューページを表示する

モニタの MENU ボタン、またはリモコンの HOME ボタンを押すと、メニューページが画面上に表示されます。リモコンの BACK ボタンを押すと、メニューページは消えます。

[モニタ]



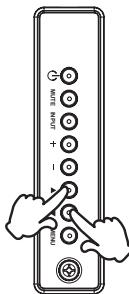
[リモコン]



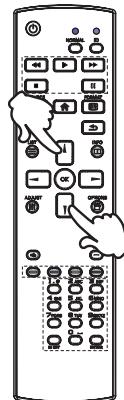
■ 上下にカーソルを動かす

メニューページが画面に表示されている間、モニタの▲/▼ボタン、またはリモコンの↑/↓ボタンを押して調整項目を選択します。

[モニタ]



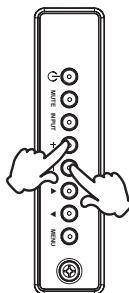
[リモコン]



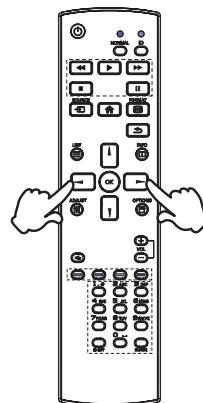
■ 左右にカーソルを動かす

メニューページが画面に表示されている間、モニタの+/-ボタン、またはリモコンの◀/▶ボタンを押してメニューを選択したり設定したり、調整を実行します。

[モニタ]



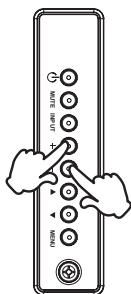
[リモコン]



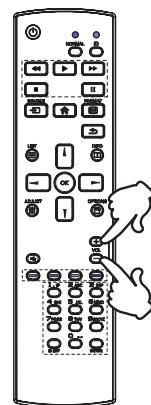
■ 音量を調整する

メニューページが画面に表示されていないときに、モニタまたはリモコンの+/-ボタンを押して、音量の調整をします。

[モニタ]



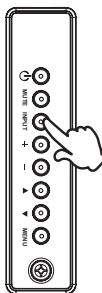
[リモコン]



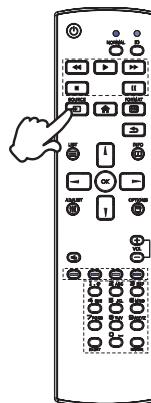
■ 入力信号を切り替える

モニタのINPUTボタン、またはリモコンの SOURCE ボタンを押して、入力信号を切り替えます。

[モニタ]



[リモコン]



コンピュータとの接続

⚠ 警告

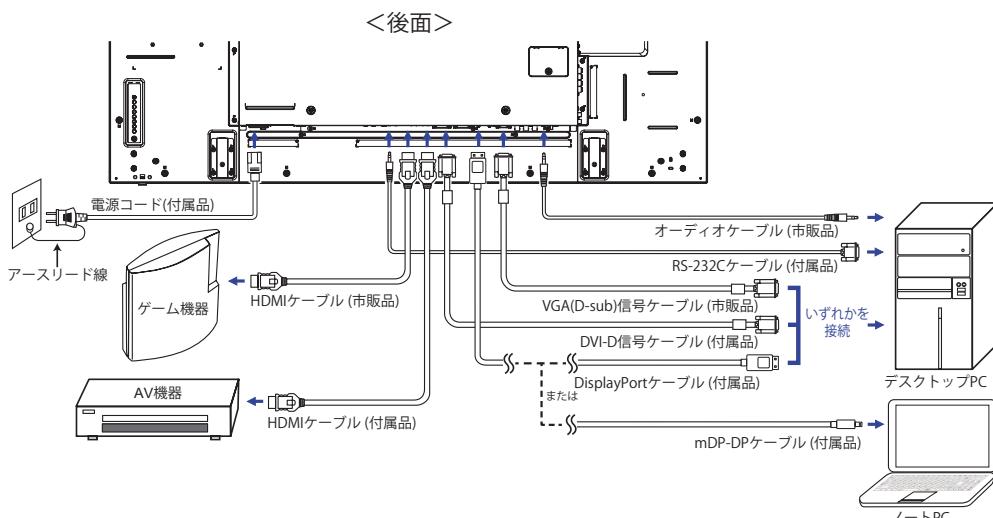
- 安全のため、必ずアースリード（黄／黄緑）を接地してください。アース接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アースを外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。順番を間違えると、感電の原因となります。
- アースリードをコンセントに挿入、接触させないでください。火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

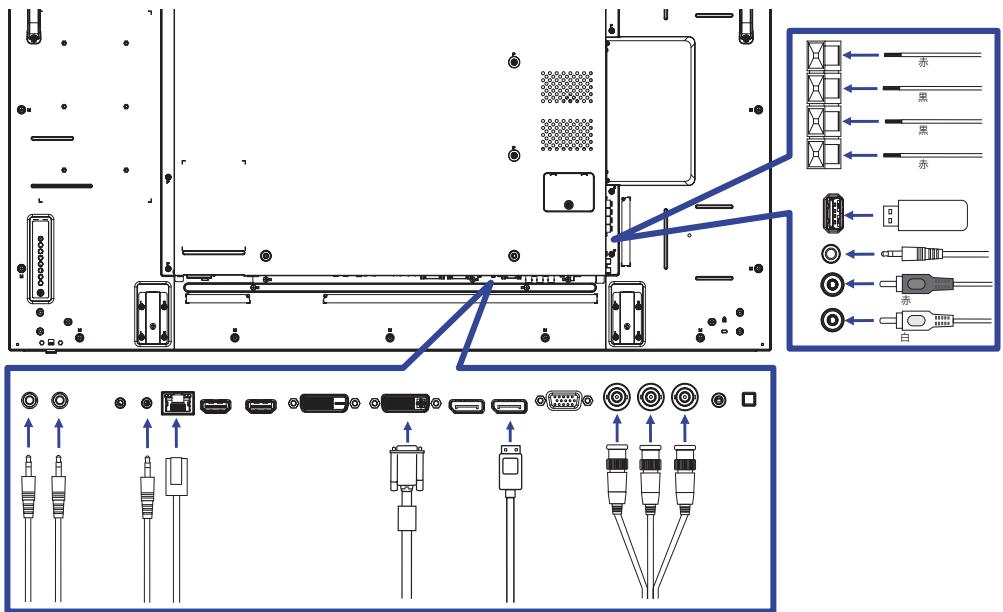
- 信号ケーブルはご使用になるコンピュータによって異なります。誤った接続をするとモニタやコンピュータの故障の原因となることがあります。
- 周辺機器への取り付けや取り外しを行う場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となることがあります。
- 付属のケーブル以外のケーブルを使用すると不具合が発生することがあります。

- ① モニタおよびコンピュータの電源が「オフ」であることを確認します。
- ② アナログ入力で使用する場合は VGA(D-sub) 信号ケーブル、デジタル入力で使用する場合は DVI-D 信号ケーブルまたは DisplayPort ケーブルを、モニタとコンピュータに接続します。
- 補足 ■ 信号ケーブルのコネクタ部付属のネジをしっかりと締めてください。
 - 1 台のコンピュータに VGA(D-sub) ケーブル、DVI-D 信号ケーブル、DisplayPort ケーブルと一緒に接続しないでください。不具合が発生することがあります。
- ③ HDMI 接続ができる AV 機器を使用する場合は HDMI ケーブルをモニタと AV 機器に接続します。
- ④ オーディオ機能を使用する場合は、オーディオケーブルをモニタとオーディオ機器に接続します。
- ⑤ RS-232C を使用する場合は、RS-232C ケーブルをコンピュータに接続します。
- ⑥ 電源コードを電源コード接続コネクタに接続してから、コンセントに接続します。この際、アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。
- ⑦ モニタ（主电源スイッチと電源ボタン）およびコンピュータの電源を「オン」にします。

[接続例]



[周辺機器との接続例]



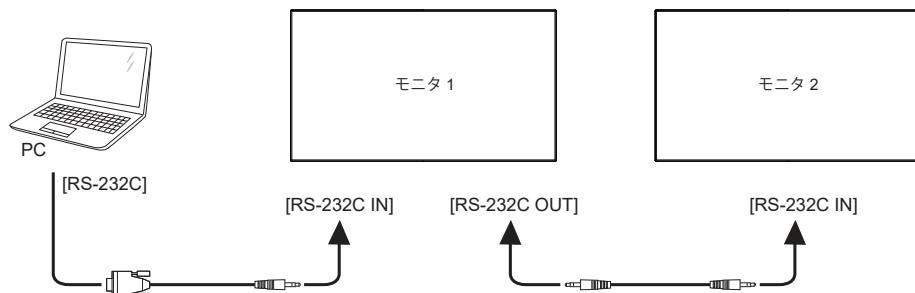
補足

- 周辺機器の取扱説明書も参照してください。
- 必要に応じて、それぞれに必要なケーブルがあることを確認してください。

[ディジーチェーンについて]

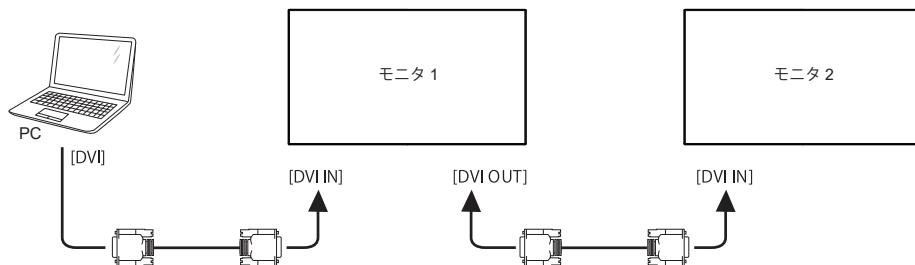
■ モニタコントロール接続

RS-232C

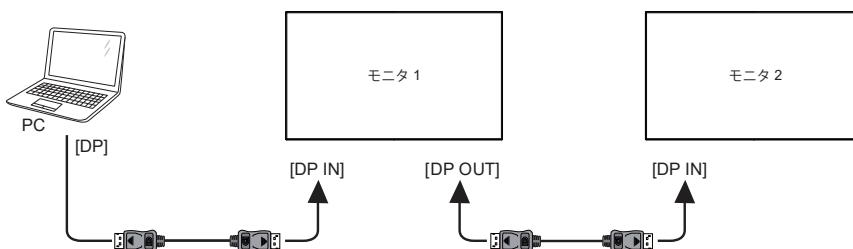


■ デジタルビデオ接続

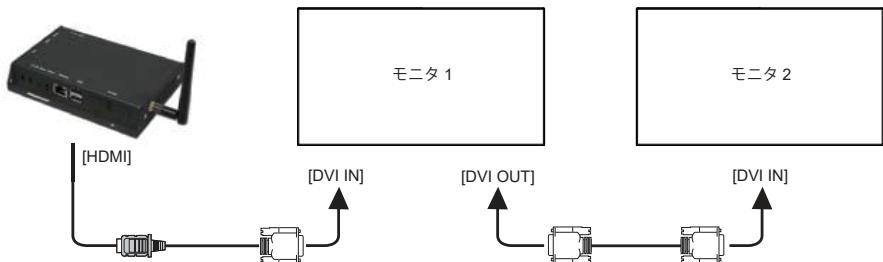
DVI



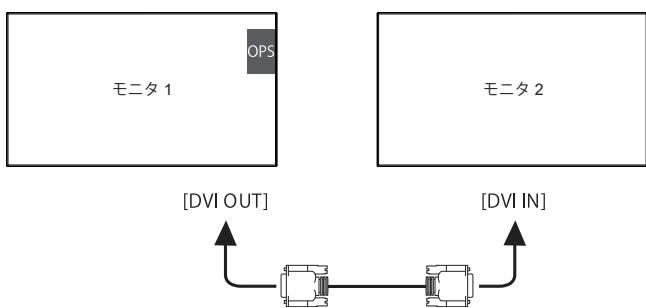
DisplayPort



HDMI

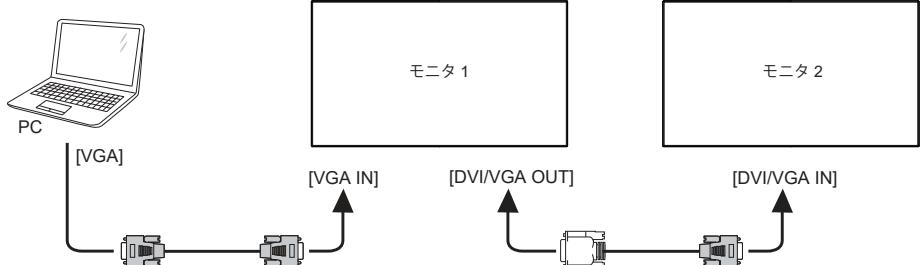


OPS



日本語
日本

■ アナログビデオ接続 VGA

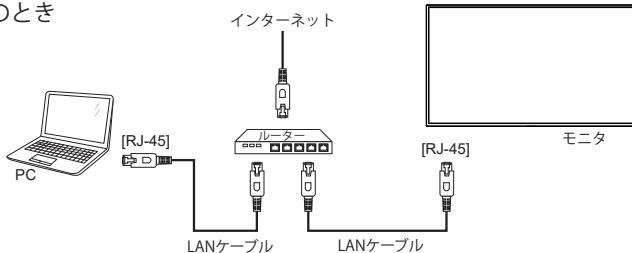


[ネットワークのセットアップ]

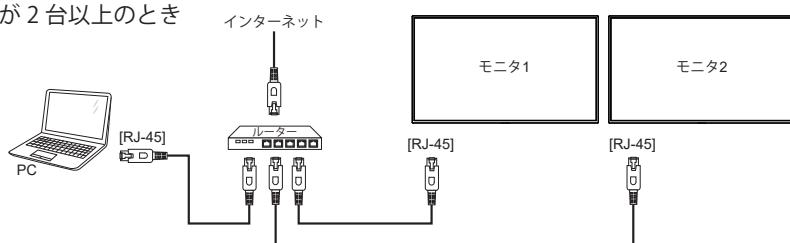
1. ルーターのスイッチをオンにして DHCP の設定に切り替えます。
2. LAN ケーブルで、ルーターをモニタとコンピュータに接続します。
3. リモコンの HOME ボタンを押し、Setup を選択します。
4. "Connect to network" を選択し、OK ボタンを押します。
5. 画面上の指示に従って、ネットワークをインストールしてください。
6. モニタがネットワーク接続を検出するまで待ちます。
7. プロンプトが表示された場合は、“エンドユーザー使用許諾契約書”に同意します。

補足 EMC 指令に準拠し、シールドされた CAT-5 LAN ケーブルで接続します。

■ モニタが 1 台のとき



■ モニタが 2 台以上のとき



コンピュータの設定

■ 信号タイミング

本製品がサポートしているお好みの解像度 (P.50「対応信号タイミング」参照) に設定してください。

■ Windows XP/Vista/7/8.1/10 プラグ & プレイ対応

本製品は VESA 規格の DDC2B に対応しています。DDC2B 対応のコンピュータと本製品付属の信号ケーブルで接続することにより、Windows XP/Vista/7/8.1/10 上でプラグ & プレイ機能が動作します。この際、Windows XP モニタインフォメーションファイルのインストールが必要になる場合がありますので、弊社ホームページのダウンロードサービスをご利用ください。

ホームページアドレス <http://www.iiyama.co.jp>

補足 ■ ダウンロード方法および操作方法についても、弊社ホームページに説明がありますので、ご覧ください。
■ Macintosh または Unix については、ほとんどの場合モニタドライバは必要ありません。詳しくは、コンピュータの取扱説明書を確認したり、コンピュータメーカー等にお問い合わせください。

■ 電源ボタンをオンにする順番

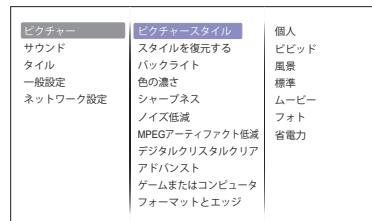
- ①モニタ
- ②コンピュータ

操作手順

P.50 の「対応信号タイミング」にて、最良の状態になるようにあらかじめ調整してありますが、接続するコンピュータの種類により調整が必要になる場合があります。そのようなときは次の手順に従ってボタン操作を行ってください。

オンスクリーン表示の工場出荷設定言語は英語表示になっています。お好みにより言語を選択してください。なお、ここでは日本語表示で説明しています。

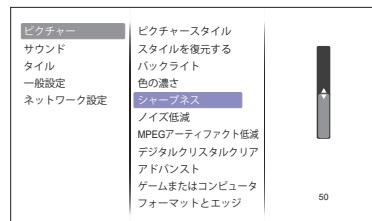
- ① リモコンの ボタン、またはモニタの MENU ボタンを押すと、画面にメニューが表示されます。リモコンの ボタン、またはモニタの ▲ / ▼ ボタンで調整項目を送ります。



- ② 調整したいアイコンがあるメニュー項目を選択し、リモコンの OK ボタン、またはモニタの INPUT ボタンを押します。リモコンの ボタン、またはモニタの ▲ / ▼ ボタンで調整するアイコンを選択します。
③ 再び リモコンの OK ボタン、またはモニタの INPUT ボタンを押し、リモコンの ボタン、またはモニタの + / - ボタンを使って調整や設定を行っていきます。
④ リモコンの BACK ボタン、またはモニタの MENU ボタンを押して終了します。OSD が消えると調整や設定の内容を自動的に記憶します。

例えばシャープネスを調整したいときは、まずメニュー項目の“ピクチャー”を選択し、リモコンの OK ボタン、またはモニタの INPUT ボタンを押します。リモコンの ボタン、またはモニタの ▲ / ▼ ボタンで“シャープネス”を選択します。

調整画面が表示されますので、リモコンの ボタン、またはモニタの + / - ボタンを使ってお好みの画面に調整します。



最後にリモコンの BACK ボタン、またはモニタの MENU ボタンを押して終了し、設定を記憶させます。

- 補足**
- 調整中に BACK ボタン、またはモニタの INPUT ボタンを押すと 1 つ前のメニューに戻ります。
 - オンスクリーン表示が消えると同時に調整内容が記憶されます。この間に電源を「OFF」しないでください。

ダイレクト調整 * リモコンのみ設定可能

画面が表示されていないときに、ADJUST ボタンを押します。
下記のダイレクトメニューが表示されます。

● PC 入力とビデオ入力 (HDMI, DisplayPort, Card OPS, DVI, YPbPr, AV, VGA)

- サウンドスタイル：
サウンドスタイルを設定します。
- オーディオ出力：
オーディオ出力音量を調整します。
- 画像フォーマット：
画像フォーマットを設定します。
- ピクチャーシフト：
画像の位置を上下左右に少し移動させます。

● ビデオ入力のみ (HDMI(Video), YPbPr, AV)

- ピクチャースタイル：
ピクチャースタイルを設定します。

調整メニューの内容

言語 (Language) で日本語表示を選択した場合を黒色、英語表示を選択した場合を青色にて記載しています。

ピクチャー Picture				
		ピクチャースタイル	個人	ビビッド
	サウンド	スタイルを復元する	ピクチャースタイル	ピクチャースタイル
	タイル	バックライト	個人	ビビッド
	一般設定	色の濃さ	ビビッド	風景
	ネットワーク設定	シャープネス	風景	標準
		ノイズ低減	標準	ムービー
		MPEGアーティファクト低減	ムービー	フォト
		デジタルクリスタルクリア	フォト	省電力
		アドバンスト	省電力	
		ゲームまたはコンピュータ		
		フォーマットとエッジ		
調整項目		画面の状態 / 調整ボタン		
ピクチャースタイル * ¹ Picture style	個人	調整された画面で画像を表示		
	ビビッド	屋外の風景を表示するときなどに最適		
	風景	自然な画像を表示するときなどに最適		
	標準	標準		
	ムービー	映画を鑑賞するときなどに最適		
	フォト	写真を鑑賞するときなどに最適		
	省電力	電力を低減しながら画像を表示		
スタイルを復元する Restore style	はい	ピクチャーのすべての設定を工場出荷設定に戻します。		
	いいえ	メニューに戻ります。		
バックライト Backlight	バックライトの明るさを調整します。			
色の濃さ Colour	色が薄い 色が濃い			
シャープネス * ¹ Sharpness	ソフトすぎる シャープすぎる			
ノイズ低減 * ¹ Noise reduction	オフ	「ノイズ低減」をオフにします。		
	最小	別のメディアプレーヤーによって生じる電子画像ノイズを低減します。		
	中	別のメディアプレーヤーによって生じる電子画像ノイズを「最小」より低減します。		
	最大	別のメディアプレーヤーによって生じる電子画像ノイズを「中」より低減します。		
MPEGアーティファクト低減 * ¹ MPEG artifact reduction	オフ	「MPEGアーティファクト低減」をオフにします。		
	オン	デジタル画像の変形やノイズを低減します。		

*¹ HDMI(Video), YPbPr, AV 入力のみ有効です。

ピクチャー Picture

ピクチャー	ピクチャースタイル	個人
サウンド	スタイルを復元する	ビビッド
タイル	バックライト	風景
一般設定	色の濃さ	標準
ネットワーク設定	シャープネス	ムービー
	ノイズ低減	フォト
	MPEG7-ティファクト低減	省電力
	デジタルクリスタルクリア	
	アドバンスト	
	ゲームまたはコンピュータ	
	フォーマットとエッジ	

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン		
デジタルクリスタルクリア ^{*1} Digital Crystal Clear	アドバンスト シャープネス ^{*1} <i>Advanced sharpness</i>	オフ	「アドバンストシャープネス」をオフにします。
		オン	画像のエッジや線を強調します。
	ダイナミック コントラスト ^{*1} <i>Dynamic contrast</i>	オフ	「ダイナミックコントラスト」をオフにします。
		最小	画像の細やかな階調を鮮明に再現します。
		中	画像の細やかな階調を「低」より鮮明に再現します。
		最大	画像の細やかな階調を「中」より鮮明に再現します。
	カラーエンハンスメント ^{*1} <i>Colour enhancement</i>	オフ	「カラーエンハンスメント」をオフにします。
		最小	色の彩度や構成要素を強調します。
		中	色の彩度や構成要素を「低」より強調します。
		最大	色の彩度や構成要素を「中」より強調します。
アドバンスト Advanced	ガンマ Gamma	ガンマを設定します。 0 ~ 4	
	色合い Tint	クール	やや青みがかったホワイト
		ノーマル	やや緑がかったホワイト
		ウォーム	やや赤みがかったホワイト
		カスタム	「カスタム色合い」を表示し、好みの色合いに調整します。
	カスタム色合い Custom tint	R-WP(赤) G-W(緑) B-WP(青)	弱すぎる 強すぎる
	ビデオ コントラスト <i>Video contrast</i>	弱すぎる 強すぎる	
	輝度 ^{*2} Brightness	暗すぎる 明るすぎる	
	色相 Hue	紫がかっている 緑がかっている	

^{*1} HDMI(Video), YPbPr, AV 入力のみ有効です。

^{*2} 暗い部屋などで使用していて画面がまぶしい場合は、輝度を調整してください。

ピクチャー Picture

ピクチャー	ピクチャースタイル	個人
サウンド	スタイルを復元する	ビビッド
タイトル	バックライト	風景
一般設定	色の濃さ	標準
ネットワーク設定	シャープネス	ムービー
	ノイズ低減	フォト
	MPEGアーティファクト低減	省電力
	デジタルクリスタルクリア	
	アドバンスト	
	ゲームまたはコンピュータ	
	フォーマットとエッジ	

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン		
ゲームまたはコンピュータ * ³ Game or computer	オフ	「ゲームまたはコンピュータ」をオフにします。	
	ゲーム	ゲーム機のコンテンツを表示します。	
	コンピュータ	HDMI 接続が可能なコンピュータのコンテンツを表示します。	
フォーマットとエッジ Format and edges	画像 フォーマット Picture format ダイレクト調整	オートズーム	画像を元の比率のまま拡大します。
		ズーム 16:9	4:3 を 16:9 形式に拡大します。 HD や PC 入力にはおすすめしません。
		ワイド スクリーン	画像を横に引き伸ばします。 HD や PC 入力にはおすすめしません。
		スケーリング 無	オリジナルの解像度で表示します。
		4:3	すべての画像を 4:3 アスペクト比で表示します。
	ピクチャー シフト Picture shift ダイレクト調整	画像の位置を上下左右に少し移動させます。	

*³ 「画像フォーマット」の「スケーリング無」を選択しているときのみ有効です。

サウンド Sound

ピクチャー	サウンドスタイル	個人
サウンド	スタイルを復元する	オリジナル
タイル	低音	ムービー
一般設定	高音	ミュージック
ネットワーク設定	バランス	ゲーム
	サラウンドモード	ニュース
	オーディオ出力	
	アドバンスト	

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン		
サウンドスタイル Sound style	個人	カスタマイズした設定	
	オリジナル	オリジナルの音質を設定	
	ムービー	映画に適した音質	
	ミュージック	音楽に適した音質	
	ゲーム	ゲームに適した音質	
	ニュース	ニュースに適した音質	
スタイルを復元する Restore style	はい	サウンドのすべての設定を工場出荷設定に戻します。	
	いいえ	メニューに戻ります。	
低音 Bass	弱すぎる 強すぎる		
高音 Treble	弱すぎる 強すぎる		
バランス Balance	右スピーカーの出力音量が大きすぎる 左スピーカーの出力音量が大きすぎる		
サラウンドモード Surround mode	オフ	「サラウンドモード」をオフにします。	
	オン	臨場感のある音声を再生します。	
オーディオ出力 Audio out	オーディオ出力音量を調整します。 音量が小さい 音量が大きい		
アドバンスト Advanced	自動音量 レベル調整 Auto volume leveling	オフ	「自動音量レベル調整」をオフにします。
		オン	突然の音量変化を自動的に和らげます。
	スピーカー設定 Speaker settings	オフ	内蔵スピーカーをオフにします。
		オン	内蔵スピーカーをオンにします。
	クリアサウンド Clear sound	オフ	「クリアサウンド」をオフにします。
		オン	音声ラウドネスを有効にします。

タイル *1

Tiling

ピクチャー サウンド タイル 一般設定 ネットワーク設定	有効 水平モニター 垂直モニター 位置 フレーム補正	オフ オン
---	--	----------

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
有効 Enable	オフ	「有効」をオフにします。
	オン	各種タイル表示設定を有効にします。
水平モニター H monitors	水平に並べるモニタの台数を設定します。  	
垂直モニター V monitors	垂直に並べるモニタの台数を設定します。  	
位置 Position	タイル表示された画面マトリックス *2 内の画面位置を設定します。  	
フレーム補正 Frame comp.	オフ	「フレーム補正」をオフにします。
	オン	モニタのベゼル幅に合わせて、画像を正確に表示できるように補正します。

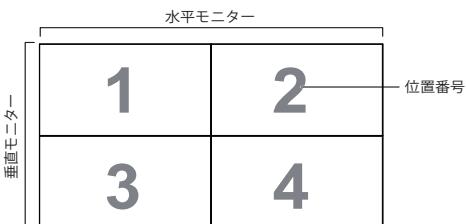
*1 最大 100 台のモニタ（横に 10 台 × 縦に 10 台）で構成される大画面マトリックス（ビデオウォール）を作成できます。ただし、画質が低下したり、表示速度が遅くなったり、ノイズなどが発生して画像を正しく表示できないことがあります。画面マトリックスの設定は、最大 5 画面 × 5 画面構成（モニタ 25 台）にして使用することをおすすめします。

*2 画面マトリックス

<例> 2 画面 × 2 画面構成（モニタ 4 台）

水平モニター：2

垂直モニター：2



<例> 5 画面 × 5 画面構成（モニタ 25 台）

水平モニター：5

垂直モニター：5



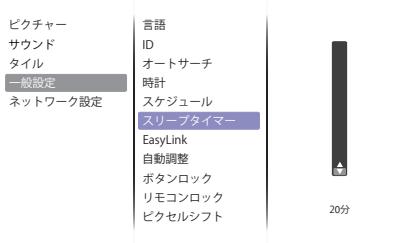
一般設定 General settings

ピクチャー	言語
サウンド	ID
タイル	オートサーチ
一般設定	時計
ネットワーク設定	スケジュール
	スリーブタイマー
	EasyLink
	自動調整
	ボタンロック
	リモコンロック
	スマートパワー

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン			
言語 Menu Language	English	英語表示	Türkçe	トルコ語表示
	Deutsch	ドイツ語表示	简体中文	中国語（简体字）表示
	繁體中文	中国語（繁体字）表示	Português	ポルトガル語表示
	Français	フランス語表示	اللغة العربية	アラビア語表示
	Italiano	イタリア語表示	日本語	日本語表示
	Español	スペイン語表示	Nederlands	オランダ語表示
	Русский	ロシア語表示	Česky	チェコ語表示
	Polski	ポーランド語表示		
ID Monitor ID	モニタに ID を設定します。 1-255			
オートサーチ Auto search	ステータス	オフ	「オートサーチ」をオフにします。	
		オン	自動的に利用可能な入力信号を検出します。	
		フェイル オーバー	入力信号を優先順位で検出して設定します。	
時計 Clock	内部時計の現在の日付と時刻を調整します。 夏時間（サマータイム / 標準時間）/ 日 / 時間 補足 「スケジュール」機能を使用するときは、この項目を設定する必要があります。			
スケジュール Scheduling	スケジュール 1 Schedule1 スケジュール 2 Schedule2 スケジュール 3 Schedule3 スケジュール 4 Schedule4 スケジュール 5 Schedule5 スケジュール 6 Schedule6 スケジュール 7 Schedule7	ステータス	オフ	「スケジュール」をオフにします。
			オン	「スケジュール」をオンにします。
		入力	モニタが次回自動的にオンになったとき、使用する入力信号の初期設定を選択します。USB、ネットワーク、HDMI1、HDMI2、DisplayPort、Card OPS、DVI-D、YPbPr、AV、VGA	
			オンタイム オフタイム	モニタをオン / オフする時間を設定します。
		リピート	定期的なスケジュールを設定します。 ノーリピート / 每週日曜日 / 毎週月曜日 / 毎週火曜日 / 毎週水曜日 / 毎週木曜日 / 毎週金曜日 / 毎週土曜日	
			プレイリスト 設定 * ¹	電源オン時に起動するファイルを設定します。

*¹ USB 入力のときのみ有効です。ファイルを選択し、リモコンの OK ボタンを押してプレイリストに保存またはプレイリストから削除します。リモコンの赤ボタンを押して "保存リスト" を選択すると、プレイリストを保存できます。各プレイリストには、ファイルを最大 30 個まで保存できます。工場出荷設定に戻してもプレイリストは消去されません。必要に応じて手動で削除してください。

一般設定 General settings



調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
スリープタイマー <i>Sleep timer</i>	設定した時間後にモニタをオフにします。 オフ～240分（5分間隔）	
EasyLink <i>EasyLink</i>	オフ	「EasyLink」をオフにします。
	オン	HDMI コネクタに接続された HDMI-CEC 対応機器を、モニタと同じリモコンで制御します。
自動調整 * ² <i>Auto adjust</i>	スタート	水平／垂直位置，クロック，フェーズを自動で調整します。
	キャンセル	メニューに戻ります。
ボタンロック * ³ <i>Local KB lock</i>	モニタ後面のバックコントローラー機能の有効／無効を選択します。	
	ロック解除	ボタンの機能を有効にします。
	全ロック	すべてのボタンの機能をロックします。
	音量以外ロック	+/- ボタン以外のすべてのボタン機能をロックします。
	電源以外ロック	電源ボタン以外のすべてのボタン機能をロックします。
	音量と電源以外ロック	+/- 電源ボタン以外のすべてのボタン機能をロックします。
	リモコンボタン機能の有効／無効を選択します。	
リモコンロック * ³ <i>RC lock</i>	ロック解除	ボタンの機能を有効にします。
	全ロック	すべてのボタンの機能をロックします。
	音量以外ロック	VOLUME+/- 以外のすべてのボタン機能をロックします。
	電源以外ロック	電源ボタン以外のすべてのボタン機能をロックします。
	音量と電源以外ロック	VOLUME+/- / 電源ボタン以外のすべてのボタン機能をロックします。
	リモコンボタン機能の有効／無効を選択します。	
ピクセルシフト * ⁴ <i>Pixel shift</i>	オフ	「ピクセルシフト」をオフにします。
	オン	30秒以上動作しない場合は、"焼き付き" や "残像" の症状からモニタを保護するために、自動的に画面の画像を少し移動させます。

*² VGA 入力のみ有効です。

*³ "ボタンロック" や "リモコンロック" を無効にするには、リモコンの HOME ボタンを押して、"1998" と入力します。

*⁴ HDMI(Video), YPbPr, AV 入力のみ有効です。

一般設定 General settings

ピクチャー	オートサーチ	オフ
サウンド	時計	標準
タイル	スケジュール	最適電力
一般設定	スリープタイマー	最適ピクチャー
ネットワーク設定	EasyLink	
	自動調整	
	ボタンロック	
	リモコンロック	
	ピクセルシフト	
	スマートパワー	
	ウェイクオン LAN	

調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
スマートパワー ^{*4} Smart power	オフ	バックライト設定をオフにします。
	標準	ダイナミック消費電力と画像コントラストを最適化します。
	最適電力	ダイナミック消費電力を最適化します。
	最適ピクチャー	ダイナミック画像コントラストを最適化します。
ウェイクオン LAN Wake on lan	オフ	「ウェイクオン LAN」をオフにします。
	オン	LAN ネットワークを使って遠隔操作でモニタの電源をオンにします。
パワーオン状態 Switch on state	オン	電源コードがコンセントに接続されると、モニタがオンになります。
	スタンバイ	電源コードがコンセントに接続されると、モニタがスタンバイ状態になります。
	最新ステータス	電源コードを抜き挿しすると、モニタは前の電源状態(オン/オフ/スタンバイ)に戻ります。
LED LED	オフ	電源インジケータをオフにします。
	オン	電源インジケータをオンにします。
パワーオンディレイ Switch on delay	0 ~ 60 秒	電源投入遅延時間(秒単位)を設定すると、複数のモニタが接続されている場合に、各モニタのID番号で順次電源をオンにすることができます。
ロゴ Logo	オフ	モニタの電源をオンにしたとき、iiyama ロゴを表示しません。
	オン	モニタの電源をオンにしたとき、iiyama ロゴを表示します。
APM APM	オフ	「APM」をオフにします。
	オン	無信号状態のとき、モニタが自動的にオフになります。
情報 Information OSD	オフ	「情報」をオフにします。
	オン	電源ボタンを押してモニタがスタンバイ状態から復帰したときや、入力信号を切り替えたときに、入力信号と解像度の情報を表示します。
DisplayPort Ver. DisplayPort Ver.	DisplayPort のバージョンを設定します。 1.1a / 1.2	

^{*4} HDMI(Video), YPbPr, AV 入力のみ有効です。

一般設定

General settings

ピクチャー	ウェイクオン LAN
サウンド	パワーオン状態
タイル	LED
一般設定	パワーオンディレイ
ネットワーク設定	ロゴ
	APM
	情報
	DisplayPort Ver.
	冷却ファン
	ネットワーク制御ポート
	工場出荷時設定

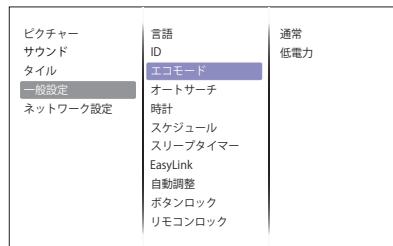
調整項目	画面の状態 / 調整ボタン	
冷却ファン <i>Cooling fan</i>	オフ	冷却ファンをオフにします。
	オン	冷却ファンをオンにします。
	オート	モニタ内部の温度が 60°C以上になると、自動的に冷却ファンが作動します。
ネットワーク制御ポート <i>Network control port</i>	RS232	RS232C コネクタを使用する場合に選択します。
	Card OPS RS232	オプションスロットに OPS カードを挿入して使用する場合に選択します。
工場出荷時設定 <i>Factory settings</i>	OK	工場出荷設定に戻します。
	キャンセル	メニューに戻ります。

<エコモード設定時の自動復帰機能について>

USB コネクタに何も接続されておらず、メニューが表示されていないときに、リモコンのボタンを下記のように順番に押します。

| → | → ← → ► → OK → HOME

“一般設定”の項目に“エコモード”が表示されます。



● APM 設定とエコモード設定

APM	エコモード	モニタの状態	電源インジケータ	注記
オン	通常	スタンバイ	緑色点滅	信号が検出されると、モニタは自動的にオンになります。
	低電力	オフ	赤色点灯	信号が検出されても、モニタは自動的にはオフになりません。 リモコンまたはモニタの電源ボタンを押して、モニタをオフにしてください。

補足

エコモードの初期設定は“低電力”になっています。手動で設定を変更したあとに工場出荷時設定に戻しても、エコモードは初期設定には戻りません。この場合は、手動で設定を“低電力”にしてください。

ネットワーク設定 Network settings



調整項目	画面の状態 / 調整ボタン		
ネットワーク確認 View network settings	接続されているネットワークの状態を表示します。		
ネットワークコンフィグレーション Network Configuration	モニタのネットワークリソースにアドレスを割り当てる方法を選択します。 DHCP & オート IP / スタティック IP		
スタティック IP コンフィグレーション Static IP Configuration	モニタに割り当てます。 IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS1、DNS2		
DMR Digital Media Renderer-DMR	オフ	DMR をオフにします。	
	オン	ネットワークに接続されているスマートフォンやタブレットからのマルチメディアファイルを受信します。	
ネットワークネーム Network name	簡単に識別できるようにモニタの名前を変更します。		

[マルチメディアファイルを再生]

モニタで動画、写真、音楽を再生する：

- ・お使いのコンピュータでネットワークを介して接続。
- ・USB デバイスをモニタに接続。

● コンピュータからファイルを再生

コンピュータからファイルを再生するには下記が必要です：

- ・有線ネットワーク、ユニバーサルプラグアンドプレイ (uPnP) ルーターを接続。
- ・モニタとネットワークを接続する LAN ケーブル。
- ・コンピュータのメディアサーバー
- ・コンピュータのファイアーウォールで適切な設定をし、メディアサーバーを実行できるようにする。

■ メディアの共有を設定

1. メディアファイルを共有するには、コンピュータ上のメディアサーバーをインストールします。
 - ・PC: Windows Media Player 11 以上 または TVersity
 - ・Mac: Twonky
2. メディアサーバーを使用しているコンピュータ上の共有メディアに切り替えます。詳細はメディアサーバーの web サイトを参照してください。

■ DLNA-DMP の使いかた

1. モニタとコンピュータを LAN ケーブルで同じルーターに接続します。
2. Windows Media Player を起動させます。ストリーム処理をパブリック共有に設定します。

■ モニタからファイルを再生

1.  SOURCE ボタンを押してから  /  ボタンで [Network] を選択し、OK ボタンを押します。
2. 同じルーターに接続されているすべてのコンピュータをモニタの画面上で確認できます。任意のコンピュータを選択します。
3.  /  ボタンでディレクトリと再生するファイルを選択します。

補足より高いセキュリティと十分なネットワーク容量を確保するため、有線ネットワーク経由で DLNA-DMR 機能を使用することをおすすめします。

■ DLNA-DMR の使いかた

1.  HOME ボタンを押してから  /  ボタンで [Network settings] を選択し、OK ボタンを押します。
2. DMR をオンに設定します。
3. モニタ名を設定します。
4.  SOURCE ボタンを押してから  /  ボタンで [Network] を選択し、OK ボタンを押します。
5. お使いのコンピュータで [Network and Sharing Center] へ移動し、[Choose homegroup and sharing options] をクリックします。
6. メディアフォーマットにチェックを付け、[Choose media streaming options...] をクリックします。
7. [Advanced sharing settings] へ移動し、[Turn on network discovery] にチェックを付けます。
8. メディアファイルがあるディレクトリへ移動します。右クリックでメディアファイルを選択します。“Play To” のサブメニューでネットワークに接続しているすべてのモニタを検索し、再生するメディアファイルをクリックします。

■ コンピュータからファイル再生

1.  SOURCE ボタンを押します。
2.  /  ボタンで [Network] を選択し、OK ボタンを押します。
3. コンテンツブラウザからファイルを選択し、OK ボタンを押して再生を開始します。
4. リモコンの再生ボタンを押して再生をコントロールします。

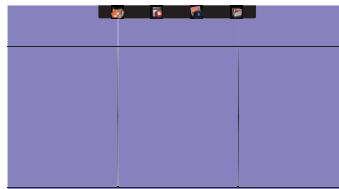
補足

- ファイルのタイプによっては一番上のバーを選択してフィルタをかけます。
- アルバム名、アーティスト、または他のフィールドでファイルを並び替えるには [Sort] を選択します。
- オフラインメディアサーバーからリストを削除するには、 OPTIONS ボタンを押し、[Clear offline servers] を選択して OK ボタンを押します。

● USB デバイスからマルチメディアファイルを再生

このモニタは USB デバイスから、音楽、動画または写真ファイルを再生することができます。

1. モニタの USB ポートに USB デバイスを接続します。
2.  SOURCE ボタンを押し、 /  ボタンで USB を選択し、そして OK ボタンを押します。
3. 接続された USB デバイスはすべての再生可能なファイルを自動的に検出し、自動的に 3 つのタイプに分類されます： 音楽、 動画、 写真



4.  BACK ボタンを押して画面の一番上の層まで行きます。 /  ボタンを押してファイルのタイプを選択します。OK ボタンを押してプレイリストに入ります。
5.  /  ボタンでファイルを選択します。OK ボタンを押して再生をスタートします。
6. 画面上の指示に従って再生オプションをコントロールしてください。
7. PLAY ボタン (■, II, <<, ▶, ▶▶) を押して再生をコントロールします。

■ USB 規格 2.0

- 補足 USB2.0 の互換性は常時保証されていますが、USB3.0 高速サポートはすべてのデバイスに保証されているものではありません。

■ サポートファイルシステム FAT32

■ サポートファイルフォーマット

- ・音楽 : MP3, WMA, M4A, AAC, AC3
- ・動画 : AVI, MP4, MOV, MPG/MPEG
- ・写真 : JPEG, BMP, GIF

⚠ 注意

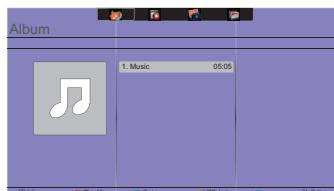
- サポートされていない USB デバイスを使用した場合は、保証されません。また、デバイス内の破損やデータ消失についても保証いたしかねます。
- USB ポートに過負荷をかけないでください。もし電力消費が 500mA を超える USB デバイスを接続する場合は、単独で外部電源と接続してください。

- 補足 USB デバイスのマルチメディアファイルを再生中にモニタの電源をオフにした場合、次に電源をオンにするときは、HDMI, DVI, YPbPr, AV, VGA などの最後に使用していた USB 以外の入力信号が表示されます。

[再生オプション]

● 音楽ファイルの再生

1. トップバーの 音楽を選択します。
2. 再生する曲を選択し、OK ボタンを押します。



3. BACK ボタンを押して、プレイメニューを表示させます。
 - Play All : フォルダ内の全ての曲を再生
 - Sort : 曲を分類
 - USB device : 接続されている USB デバイスの音楽リストを表示
 - / : 次または前の曲にスキップ
 - OK / : 曲を一時停止または再生
 - / : 10 秒早送りまたは早戻し
 - / : 早送りまたは早戻しして検索。繰り返し押すと速度切替
 - : 音楽再生停止

■ 音楽オプション

音楽を再生しながら OPTIONS ボタンを押します。

< Options >

- Repeat
 - Play once : 曲を 1 回だけ再生
 - Repeat : 曲やアルバムを繰り返し再生
- Shuffle
 - Shuffle Off : 曲のランダム再生をオフにする
 - Shuffle On : 曲のランダム再生をオンにする

< Eco setting >

画面表示をオフにして消費電力を抑えます。リモコンのいづれかのボタンを押すと、画面が再度表示されます。

補足

曲の情報を表示するには(タイトル、アーティストや継続時間など)、曲を選択して BACK ボタンを押してプレイメニューを表示させ、 INFO ボタンを押します。情報を非表示にするには、もう一度 INFO ボタンを押します。

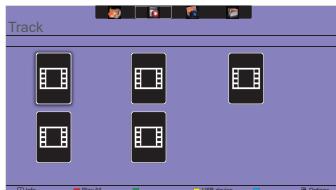
また、曲を選択して OK ボタンを押した後、すぐに INFO ボタンを押すとメニュー画面を消すことができます。 BACK ボタンを押すとメニュー画面は表示されます。

■ 音楽ファイル再生中に写真ファイルを表示

音楽ファイルを再生中に BACK ボタンを押して画面の一番上の層まで行き、写真を選択しスライドショーを選択したりします。

● 動画ファイルの再生

1. トップバーの 動画を選択します。
2. 動画を選択し、OK ボタンを押します。



- Play All: フォルダ内の全ての動画を再生
- USB device : 接続されている USB デバイスの動画リストを表示
- OK / ▶: 動画を一時停止または再生
- ← / → : 10 秒早送りまたは早戻し
- ◀◀ / ▶▶ : 早送りまたは早戻しして検索。繰り返し押すと速度切替
- ■ : 動画再生停止

■ 動画オプション

動画を再生しながら OPTIONS ボタンを押します。

< Options >

- Subtitles
 - Subtitles Off : 字幕表示をオフにする
 - Subtitles On : 字幕表示をオンにする
 - On During Mute : 字幕表示を有効にし、MUTE ボタンを押すたびにオン / オフ切り替え
- Subtitle language : 字幕の言語を選択
- Shuffle
 - Shuffle Off : 動画ファイルのランダム再生をオフにする
 - Shuffle On : 動画ファイルのランダム再生をオンにする
- Repeat
 - Play once : 動画ファイルを 1 回だけ再生
 - Repeat : 動画ファイルを繰り返し再生
- Status : 動画の情報を表示 (継続時間、タイトルまたは日付など)

< Picture and sound >

- ピクチャースタイル / サウンドスタイル / オーディオ出力 / 画像フォーマット / ピクチャーシフト

< Eco setting >

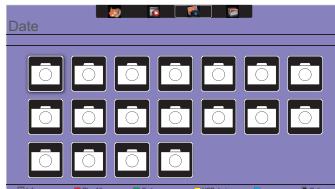
画面表示をオフにして消費電力を抑えます。リモコンのいずれかのボタンを押すと、画面が再度表示されます。

< Clock >

- スリープタイマー

● 写真ファイルの再生

1. トップバーの 写真を選択します。
2. 写真のサムネールを選択し、OK ボタンを押します。



■ スライドショーを開始

- Play All : フォルダ内の全ての写真を再生 (複数の写真)
- Sort : 動画を分類
- USB device : 接続されている USB デバイスの動画リストを表示
- ← / → : 次または前の写真にスキップし、最後に OK ボタンを押す
- ■ : スライドショーを停止

■ スライドショーオプション

スライドショー再生しながら OPTIONS ボタンを押します。

< Options >

- Shuffle
 - Shuffle Off : スライドショーでの写真ランダム再生をオフにする
 - Shuffle On : スライドショーでの写真ランダム再生をオンにする
- Repeat
 - Play once : スライドショーを 1 回だけ再生
 - Repeat : スライドショーを繰り返し再生
- Slideshow Time : スライドショーでの各写真の再生時間を選択
 - Short : 短い
 - Medium : 標準
 - Long : 長い
- Slideshow Transition : 次の写真への転換方法を選択
 - None : 設定しない
 - Dissolve : ディゾルブ (重なりながら転換する)
 - Wipe left : 左にワイプ (右から左に転換する)
 - Wipe right : 右にワイプ (左から右に転換する)
 - Wipe up : 上にワイプ (下から上に転換する)
 - Wipe down : 下にワイプ (上から下に転換する)
 - Box in : 外側から中央に向かって箱型に転換する
 - Box out : 中央から外側に向かって箱型に転換する

< Picture and sound >

- ピクチャースタイル / サウンドスタイル / オーディオ出力 / 画像フォーマット / ピクチャーシフト

< Eco setting >

画面表示をオフにして消費電力を抑えます。リモコンのいずれかのボタンを押すと、画面が再度表示されます。

● フォルダー

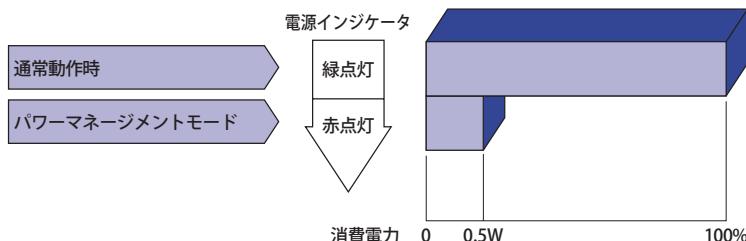
USB デバイス内のファイルをリスト表示します。ここからの再生も可能です。

パワーマネージメント機能

本製品のパワーマネージメント機能は、VESA DPMS の省電力に関する規格に対応しており、一定時間コンピュータを使用しないときにモニタの消費電力を自動的に抑えることができます。この機能は VESA DPMS に対応したコンピュータと接続して使用される場合のみ機能し、次のモードを備えています。モードの時間設定等はコンピュータ側で行います。

■ パワーマネージメントモード

コンピュータからの水平同期信号 / 垂直同期信号のどちらか一方、または水平および垂直同期信号が OFF 状態になるとパワーマネージメントモード（消費電力 0.5W 以下）となり、画面が暗くなるとともに電源インジケータが赤色に点灯します。この状態でマウスまたはキーボードを操作すると、画面は数秒後に表示され通常動作状態に戻ります。



- 補足**
- パワーマネージメントモードでも電力を消費しています。夜間や週末などモニタを使用しないときは必ず電源スイッチを切り、不要な電力消費を避けてください。
 - 水平または垂直同期信号が OFF になっているにも関わらずビデオ信号が出力されているコンピュータについては、パワーマネージメント機能が正常に動作しない場合があります。

故障かなと思ったら

「故障かな？」と思ったら次の順番で調べてみてください。

1. 「操作手順」に従い症状に合わせて調整してみてください。なお、映像が出ない場合は 2. へ進んでください。
2. 調整項目がない、または調整しても症状が解消されない場合は次のチェックをしてみてください。
3. もしここに記載されていないような症状が起つたり、記述通りのチェックをしても症状が消えなかつたときは、モニタの使用を中止し電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げになつた販売店または iiyama サポートセンターにご連絡ください。

症状

チェックポイント

① 映像が出ない

- 電源コードが確実に接続されていますか？
- 電源スイッチが「ON」されていますか？
- 電源コンセントに電気がきていますか？別の機器で確認してください。
- ブランクスクリーンセーバーが作動中ではありませんか？マウスやキーボードを触ってみてください。
- 輝度およびコントラストが最小になっていませんか？
- コンピュータの電源は入っていますか？
- 信号ケーブルが確実に接続されていますか？
- コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？
- パワーマネージメント状態ではありませんか？マウスやキーボードを触ってみてください。

② 画面が乱れている

- 信号ケーブルが確実に接続されていますか？
- コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？
- コンピュータの映像出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？

③ 画面の位置が片寄っている いる

- コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？

④ 画面が明るすぎる ／暗すぎる

- コンピュータの映像出力レベルがモニタの仕様に合っていますか？

⑤ 画面が揺れる

- 電源電圧は正常ですか？タコ足配線はやめてください。
- コンピュータの信号タイミングがモニタの仕様に合っていますか？

症状

チェックポイント

- ⑥外部出力先の音が出ない
□オーディオ機器(コンピュータ等)の電源は入っていますか?
□オーディオケーブルが確実に接続されていますか?
□音量調整が最小になっていますか?
□MUTE(消音)になっていませんか?
□オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか?
- ⑦音が大きい／小さい □オーディオ機器の音声出力レベルがモニタの仕様に合っていますか?
- ⑧異音がする □オーディオケーブルが確実に接続されていますか?

クリーニング

⚠ 警告

- 万一、モニタ内部に異物または水などの液体が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはiiyamaサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。

⚠ 注意

- 安全のため、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

補足

- 液晶パネル表面は傷つきやすいので、硬い物でこすったり、ひつかいたりしないでください。
■ キャビネットや液晶パネルを痛めないために、次の溶剤は使用しないでください。



- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・研磨剤
- ・スプレークリーナー
- ・ワックス
- ・酸性、アルカリ性の溶剤

- キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネット 柔らかい布を薄い中性洗剤でわずかに湿らせて汚れを落としてください。その後乾いた柔らかい布で拭いてください。

液晶パネル 定期的に柔らかい布でやさしく拭いてください。ティッシュペーパー等で拭くと傷が入る恐れがありますので、使用しないでください。

アフターサービス

保証書／保証期間について

- 本製品の保証書は、付属のセーフティ & クイックスタートガイドに記載されています。
- 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期限はお買い上げ日より3年間です。
ただし、保証期間内でも有料修理とさせていただく場合があります。詳しくは、付属のセーフティ & クイックスタートガイドの＜保証条件＞をご確認ください。

修理サービス

- 「故障かなと思ったら」でチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店または iiyama サポートセンターへご連絡ください。
- 修理や点検のためモニタを輸送されるときは、専用の梱包箱、クッションをご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、モニタが破損したり、故障の原因となることがあります。なおこの事由による修理は保証期間内であっても有料となります。
お手元に専用の梱包材料がない場合は、送付前に必ず iiyama サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後5年間保有することを基本としております。しかし、部品によっては稀に5年間保有することができない場合や標準品とは違う同等品となる場合もございますのであらかじめご了承ください。また、補修用性能部品の5年間の保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店または iiyama サポートセンターにご相談ください。
- 修理の際に弊社品質基準に適合した再生部品を使用することがございます。あらかじめご了承ください。

リサイクル／廃棄について

- 本製品を、ごみ廃棄場で処分される一般のごみといっしょに捨てないでください。
- 製品を弊社以外へ廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。
- リサイクル／廃棄の詳細については弊社ホームページをご覧いただくか、iiyama サポートセンター リサイクル受付へお問い合わせください。

リサイクル／廃棄についてのお問い合わせ

iiyama サポートセンター リサイクル受付

TEL 03-3570-6374

付録

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

一般仕様：ProLite LH4282SB

サイズカテゴリ	42型
液晶パネル	パネル方式 IPS
	サイズ 対角 106.5cm (41.9型)
	画素ピッチ 水平 0.4833mm × 垂直 0.4833mm
	輝度 700cd/m ² (標準)
	コントラスト比 1300 : 1 (標準)
	視野角 水平 178° 垂直 178° (標準)
	応答速度 8ms (標準, グレー←→グレー)
最大表示色	約 10.7 億色
走査周波数	アナログ：水平：30～83kHz 垂直：50～76Hz デジタル：水平：30～83kHz 垂直：50～76Hz
解像度	1920 × 1080 (最大), 2.1MegaPixels
信号入力コネクタ	VGA(D-sub) ミニ 15 ピン, DVI-D 24 ピン, HDMI × 2, DisplayPort
音声入力コネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック, RCA (L/R)
コンポーネント入力 コネクタ	BNC (Y/Pb/Pr)
LAN	RJ45
シリアルポート	RS-232C In/Out ø2.5mm サブミニジャック
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B™ 対応
入力同期信号	セパレート同期：TTL, 正極性／負極性
入力映像信号	アナログ：0.7Vp-p (標準), 75 Ω, 正極性 デジタル：DVI (デジタルビジュアルインターフェイス規格 Rev.1.0) 準拠 デジタル：HDMI, DisplayPort
入力音声信号	0.5Vrms (最大)
赤外線拡張コネクタ	IR In/Out
USB コネクタ	USB2.0 (USB メディアプレーヤー)
信号出力コネクタ	DVI-I 29 ピン, DisplayPort
ヘッドホンコネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック
スピーカー	内蔵：10W × 2 (ステレオスピーカー) 外付け：10W × 2 (スピーカージャック)
最大表示範囲	水平：927.94mm 垂直：521.96mm
入力電源	AC100～240V 50/60Hz 2.5A
消費電力 *	114W (標準) パワーマネージメントモード時：0.5W (最大)
外形寸法, 重量	947.0 (幅) × 541.0 (高) × 71.0 (奥行) mm, 15.3kg
環境条件	動作時： 温度 5～35°C 湿度 10～80% (結露なきこと)
	保管時： 温度 -20～60°C 湿度 5～85% (結露なきこと)
適合規格	CE, TÜV-Bauart, VCCI, PSE

補足 * オーディオ機器未接続時。

一般仕様：ProLite LH4982SB

サイズカテゴリ	49型	
液晶 パネル	パネル方式	IPS
	サイズ	対角 123.2cm (48.5 型)
	画素ピッチ	水平 0.55926mm × 垂直 0.55926mm
	輝度	700cd/m ² (標準)
	コントラスト比	1300 : 1 (標準)
	視野角	水平 178° 垂直 178° (標準)
	応答速度	8ms (標準, グレー→グレー)
最大表示色	約 10.7 億色	
走査周波数	アナログ：水平：30～83kHz 垂直：50～76Hz デジタル：水平：30～83kHz 垂直：50～76Hz	
解像度	1920 × 1080 (最大), 2.1MegaPixels	
信号入力コネクタ	VGA(D-sub) ミニ 15 ピン, DVI-D 24 ピン, HDMI × 2, DisplayPort	
音声入力コネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック, RCA (L/R)	
コンポーネント入力 コネクタ	BNC (Y/Pb/Pr)	
LAN	RJ45	
シリアルポート	RS-232C In/Out ø2.5mm サブミニジャック	
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B™ 対応	
入力同期信号	セパレート同期：TTL, 正極性／負極性	
入力映像信号	アナログ：0.7Vp-p (標準), 75 Ω, 正極性 デジタル：DVI (デジタルビジュアルインターフェイス規格 Rev.1.0) 準拠 デジタル：HDMI, DisplayPort	
入力音声信号	0.5Vrms (最大)	
赤外線拡張コネクタ	IR In/Out	
USB コネクタ	USB2.0 (USB メディアプレーヤー)	
信号出力コネクタ	DVI-I 29 ピン, DisplayPort	
ヘッドホンコネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック	
スピーカー	内蔵：10W × 2 (ステレオスピーカー) 外付け：10W × 2 (スピーカージャック)	
最大表示範囲	水平：1073.8mm 垂直：604.0mm	
入力電源	AC100～240V 50/60Hz 3.0A	
消費電力 *	135W (標準) パワーマネージメントモード時：0.5W (最大)	
外形寸法, 重量	1093.0 (幅) × 623.0 (高) × 71.0 (奥行) mm, 19.0kg	
環境条件	動作時： 温度 5～35°C 湿度 10～80% (結露なきこと) 保管時： 温度 -20～60°C 湿度 5～85% (結露なきこと)	
適合規格	CE, TÜV-Bauart, VCCI, PSE	

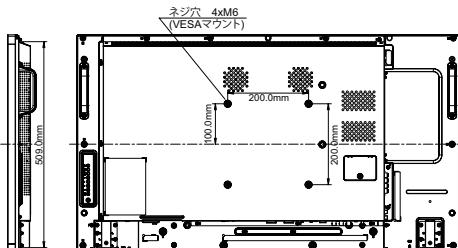
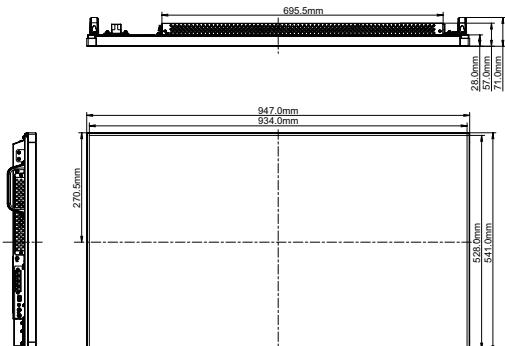
補足 * オーディオ機器未接続時。

一般仕様：ProLite LH5582SB

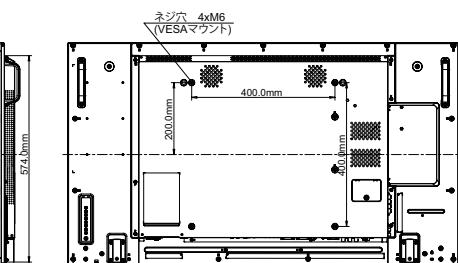
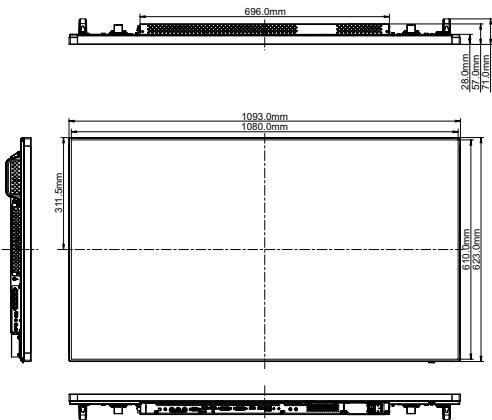
サイズカテゴリ	55型
液晶パネル	パネル方式 IPS
	サイズ 対角 138.8cm (54.6型)
	画素ピッチ 水平 0.63mm × 垂直 0.63mm
	輝度 700cd/m ² (標準)
	コントラスト比 1300 : 1 (標準)
	視野角 水平 178° 垂直 178° (標準)
	応答速度 8ms (標準, グレー←→グレー)
最大表示色	約 10.7 億色
走査周波数	アナログ：水平：30 ~ 83kHz 垂直：50 ~ 76Hz デジタル：水平：30 ~ 83kHz 垂直：50 ~ 76Hz
解像度	1920 × 1080 (最大), 2.1MegaPixels
信号入力コネクタ	VGA(D-sub) ミニ 15 ピン, DVI-D 24 ピン, HDMI × 2, DisplayPort
音声入力コネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック, RCA (L/R)
コンポーネント入力コネクタ	BNC (Y/Pb/Pr)
LAN	RJ45
シリアルポート	RS-232C In/Out ø2.5mm サブミニジャック
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B TM 対応
入力同期信号	セパレート同期：TTL, 正極性／負極性
入力映像信号	アナログ：0.7Vp-p (標準), 75 Ω, 正極性 デジタル：DVI (デジタルビジュアルインターフェイス規格 Rev.1.0) 準拠 デジタル：HDMI, DisplayPort
入力音声信号	0.5Vrms (最大)
赤外線拡張コネクタ	IR In/Out
USB コネクタ	USB2.0 (USB メディアプレーヤー)
信号出力コネクタ	DVI-I 29 ピン, DisplayPort
ヘッドホンコネクタ	ø3.5mm ステレオミニジャック
スピーカー	内蔵：10W × 2 (ステレオスピーカー) 外付け：10W × 2 (スピーカージャック)
最大表示範囲	水平：1209.6mm 垂直：680.4mm
入力電源	AC100 ~ 240V 50/60Hz 3.0A
消費電力 *	146W (標準) パワーマネージメントモード時：0.5W (最大)
外形寸法, 重量	1228.5 (幅) × 699.5 (高) × 71.0 (奥行) mm, 24.7kg
環境条件	動作時： 温度 5 ~ 35°C 湿度 10 ~ 80% (結露なきこと)
	保管時： 温度 -20 ~ 60°C 湿度 5 ~ 85% (結露なきこと)
適合規格	CE, TÜV-Bauart, VCCI, PSE

補足 * オーディオ機器未接続時。

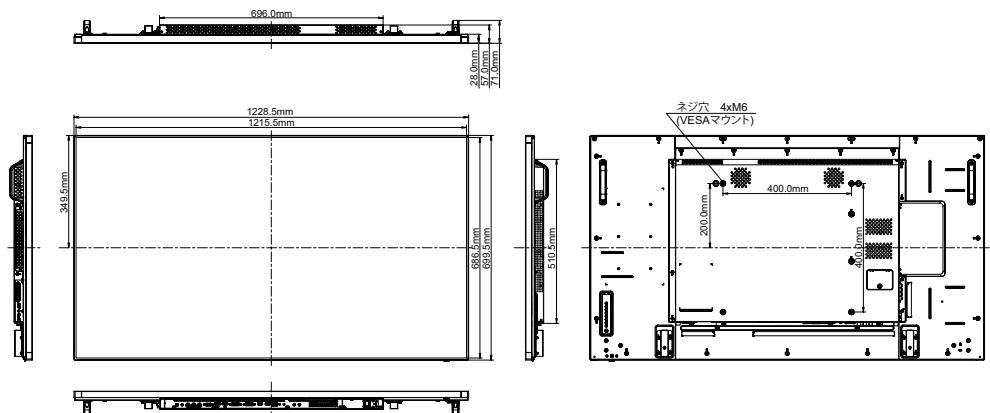
外形寸法図 : ProLite LH4282SB



外形寸法図 : ProLite LH4982SB



外形寸法図：ProLite LH5582SB



対応信号タイミング

ビデオモード		水平 周波数 (kHz)	垂直 周波数 (Hz)	ドット クロック (MHz)	VGA	DVI	HDMI	YPbPr	AV
VESA	VGA 640x480	31.469	59.940	25.175	○	○	○		
		37.861	72.809	31.500	○	○	○		
		37.500	75.000	31.500	○	○	○		
	SVGA 800x600	37.879	60.317	40.000	○	○	○		
		46.875	75.000	49.500	○	○	○		
	XGA 1024x768	48.363	60.004	65.000	○	○	○		
		60.023	75.029	78.750	○	○	○		
	WXGA 1280x768	47.776	59.870	79.500	○	○	○		
	WXGA 1280x800	49.702	59.810	83.500	○	○	○		
	SXGA 1280x960	60.000	60.000	108.000	○	○	○		
	SXGA 1280x1024	63.981	60.020	108.000	○	○	○		
	WXGA1360x768	47.712	60.020	85.500	○	○	○		
	WXGA1366x768	47.712	59.700	85.500	○	○	○		
	UXGA 1600x1200	75.000	60.000	162.000	○	○	○		
	FHD 1920x1080	67.500	60.000	148.500	○	○	○		
IBM	720x400	31.467	70.080	28.320	○	○	○		
MAC	640x480	35.000	66.667	30.240	○	○	○		
	832x624	49.725	74.500	57.283	○	○	○		
	1152x870	68.681	75.062	100.000	○	○	○		
SD	NTSC(SD480i)	15.734	59.940	13.500					○
	PAL(SD576i)	15.625	59.940	13.500					○
	SECAM(SD576i)	15.625	59.940	13.500					○
	480i 60Hz	15.734	59.940	27.000	○	○	○		
	576i 50Hz	15.625	50.000	13.500	○	○	○		
	480p 60Hz	31.469	59.940	27.000	○	○	○		
	576p 50Hz	31.250	50.000	27.000	○	○	○		
HD	720p	50Hz	37.500	50.000	27.000	○	○	○	
		60Hz	45.000	60.000	74.250	○	○	○	
	1080i	50Hz	28.125	50.000	74.250	○	○	○	
		60Hz	33.716	60.000	74.250	○	○	○	
	1080p	50Hz	56.250	50.000	148.500	○	○	○	
		60Hz	67.500	60.000	148.500	○	○	○	

* ○：サポートしています。

お客様の個人情報の管理および利用について

当社は、お客様の個人情報について、「個人情報の保護に関する法律」および「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」に準拠し、取り扱いを定めて、適切に管理、利用いたします。

当社が定める「個人情報保護方針」は、下記 URL からご確認ください。

URL http://www.iiyama.co.jp/article/privacy_policy.html

IIYAMA CORPORATION

- 製品の取り扱いおよび修理についてのお問い合わせ

iiyama サポートセンター

24 時間 365 日サポート対応

TEL 03-3570-6374

FAX 03-3570-6375

特定化学物質の含有情報は下記の弊社ホームページに記載しています。

URL: <http://www.iiyama.co.jp/support/eco/jmos/index.html>

サポートの最新情報（連絡先等）は弊社ホームページに記載しています。
お問い合わせの前に、ホームページにてご確認ください。

URL: <http://www.iiyama.co.jp/>